

# 温州ミカン・小ミカンの栽培・防除暦（平成31年（2019年）版）

生	月	旬	生育状況	管理作業	対象病害虫	基幹防除	100 <sup>リットル</sup> 当たり薬量	補完防除及び注意事項	散布日 散布量 記入欄	農薬散布時 は飛散防止に努めましょう
産	1	2	冬季の基本管理		密植園の間伐・縮伐、罹病枝葉・枯れ枝の徹底除去・焼却（園内をきれいに！） 土づくり、防風林（施設）の整備、倉庫周辺の整理と廃プラ類適正処理、排水路整備等					
履	3	下	発芽初期 発芽5mm		◎そうか病	テランフロアブル 1,000倍	100cc	○かいよう病 （コサイト3000 2,000倍 クレフン 300倍 （テランフロアブルとの混用可） ※ テランフロアブルはかぶれに注意し、マシン油との間隔は30日以上あける	月 日	
歴	4	中下	開花直前 満開期	摘 蕾				（温州ミカン） ○そうか病 テランフロアブル 1,000倍		
の	5	上中下	落花期	除 草	◎灰色かび病、 そうか病 ◎訪花害虫  ◎黒点病、赤衣病  ◎ミカンハダニ ◎ミカンサビダニ、 アザミウマ類	ゲッター水和剤 1,500倍 モスピラン顆粒水溶剤 3,000倍 ジマンダイセン水和剤 600倍 ハーベストオイル 150倍 ハチハチフロアブル 2,000倍	66g 33g 166g 666cc 50cc	※マシン油による防除は6月上旬までに終える  ○コマダラカミキリ ハチハチカミキリを設置する際は、1本/1樹とする	月 日 月 日 月 日	
記	6	上中下	（梅雨入り）	摘果開始 枯枝除去  粗摘果終了 （極早生）	◎黒点病 ◎コマダラカミキリ、 アカマルカイガラムシ  ◎黒点病	エムダイファー水和剤 600倍 ダントツ水溶剤 2,000倍  エムダイファー水和剤 600倍 （みかん 収穫60日前まで、年2回使用可） （小みかん 収穫90日前まで、年2回使用可）	166g 50g 166g	○コマダラカミキリ（多発時：羽化脱出1週間後） モスピラン顆粒水溶剤 200倍（収穫14日前まで） ※ 主幹から株元に散布する ○コマダラカミキリ（6月～8月） 園芸用キンチョールE（収穫14日前まで） ※ 幼虫食入孔へ噴射する ○カイガラムシ類多発時は、エムダイファー水和剤にトランスフォームフロアブル 1,000倍を加用する（6月下旬）	月 日 月 日 月 日	
帳	7	上中下	（梅雨明け）	除 草 仕上摘果 （極早生）	◎黒点病、赤衣病 ◎ミカンハダニ、 ミカンサビダニ  ◎アザミウマ類	ジマンダイセン水和剤 600倍 ダニゲッターフロアブル 2,000倍 アクトラ顆粒水溶剤 2,000倍	166g 50cc 50g	※ ハダニ剤については同一薬剤の使用は年1回とする ○黒点病（温州ミカン）（降雨が多い場合） ジマンダイセン水和剤 600倍 （ジマンダイセン水和剤は年4回まで使用可） ○ミカンハダニ ハロックフロアブル 2,000倍	月 日 月 日 月 日	
を	8	上中下		仕上摘果 （早生）	◎黒点病、赤衣病	ジマンダイセン水和剤 600倍 （みかん 収穫30日前まで、年4回使用可） （小みかん 収穫90日前まで、年4回使用可）	166g	<台風事前対策> ○かいよう病 （コサイト3000 2,000倍 クレフン 300倍 ○アザミウマ類は9月まで発生に注意する コテツフロアブル 4,000倍（収穫前日まで使用可）	月 日 月 日 月 日	
行	9	上中下	収穫期 （極早生）		◎黒点病 ◎ミカンハダニ、 サビダニ類	ストロビートライフフロアブル 2,000倍 （収穫14日前まで、年3回まで使用可） スターマイトプラスフロアブル 1,000倍 （収穫7日前まで、年1回使用可）	50g 100cc	※収穫前日数に注意！ ○褐色腐敗病（台風通過前に防除を行う） ランマンフロアブル 2,000倍 （収穫前日まで、年3回まで使用可）	月 日 月 日 月 日	
い	10	下	収穫期 （早生）							
ま	11	上中下	収穫期 （小みかん）		◎貯蔵病害	ヘフトップジンフロアブル 1,500倍 （みかん 収穫7日前まで使用可） （小みかん 収穫前日まで使用可）	66cc	※貯蔵病害防除は収穫14日前の防除が効果高い ※収穫前日数に注意！	月 日 月 日 月 日	
し	12	上	収穫期 （普通）		◎ハダニ類の越冬卵 ヤノカイガラムシ	高度マシン95 35倍	2.8%		月 日	

※ 平成31年2月13日現在の登録内容に基づき記載

## 【カメムシ類防除薬剤】

※7～9月はカメムシの発生に注意しましょう

分類	薬剤名	散布回数	使用時期	散布回数	注意事項
合成ピレスロイド系	MR.ジョーカー水和剤 ロディー乳剤 テルスター水和剤	2,000倍 2,000倍 2,000倍	収穫14日前まで 収穫7日前まで 収穫前日まで	2回以内 4回以内 3回以内	合成ピレスロイド系薬剤散布後は、ハダニ類の発生を助長するので、散布後の発生に注意する
ネオニコチノイド系	アドマイヤーフロアブル スタークル顆粒水溶剤 ダントツ水溶剤	2,000倍 2,000倍 2,000倍	収穫14日前まで 収穫前日まで 収穫前日まで	3回以内 3回以内 3回以内	

## 【施肥基準例】

○極早生・早生温州

（10aあたり）

		生産量（1t）	生産量（2t）	生産量（3t）
極早生	春肥（2月下旬）	みかん春6号	1袋	1.5袋
	秋肥（9月下旬）	あさひエース	1袋	1.5袋
	秋肥（10月下旬）	みかん秋6号	2袋	3袋
早 生	春肥（2月下旬）	みかん春6号	2袋	2.5袋
	秋肥（10月下旬）	あさひエース	1.5袋	2.5袋
	秋肥（11月上旬）	みかん秋6号	2袋	2.5袋
極早生	完熟牛ふん堆肥（12月）	2t	2t	2t
早 生	苦土石灰（2月）	4袋	4袋	4袋

○小ミカン

（10aあたり）

		生産量（1t）	生産量（2t）	生産量（3t）
春肥（3月上旬）	みかん春6号	2.5袋	3袋	3.5袋
夏肥（6月上旬）	みかん春6号	1袋	1.5袋	1.5袋
秋肥（11月上旬）	みかん秋6号	2.5袋	3袋	3.5袋
完熟牛ふん堆肥（12月）		2t	2t	2t
苦土石灰（2月）		4袋	4袋	4袋

※施肥量は、樹勢、着花により加減する

「みかん春6号」が無い場合は、「みかん春ライト」に変更する（袋数は一緒）。

「みかん秋6号」が無い場合は、「みかん秋ライト」に変更する（袋数は一緒）。

<農薬登録内容が変更されている場合があるので、農薬使用前には表示ラベルをしっかりと確認しましょう！>